



## アジャイル人材育成プログラムのご提案

# "世界標準 × 実践 × 継続学習" ABIアジャイル研修プログラム



# 世界標準 × 実践 × 継続学習 ABIアジャイル研修プログラム

## SECTION 1

### アジャイルが求められる、その背景

1. 変わる時代、変われない組織 | 企業が直面する課題
2. 「アジャイル x 企業成長」の未来図、日本政府が描く成長戦略

## SECTION 2

### 「世界標準 × 実践 × 継続学習」のアジャイル研修

1. 世界が認める認定実績
2. 実践重視のカリキュラム
3. 資格取得後のバックアップ
4. アジャイルコーチ：Joe Justice

## SECTION 3

### 導入ステップと提供プログラム

1. ABIアジャイル研修プログラムについて
2. ご相談：導入サポート

# SECTION 1-1 変わる時代、変われない組織 | 企業が直面する課題

市場の成熟化、顧客ニーズの多様化、デジタル技術の急速な進展、異業種からの参入など、企業は常に変化への対応を迫られます。更に、従来のビジネスモデルや開発手法では、競争優位性を維持することが難しくなっています。



## 現代のビジネス環境

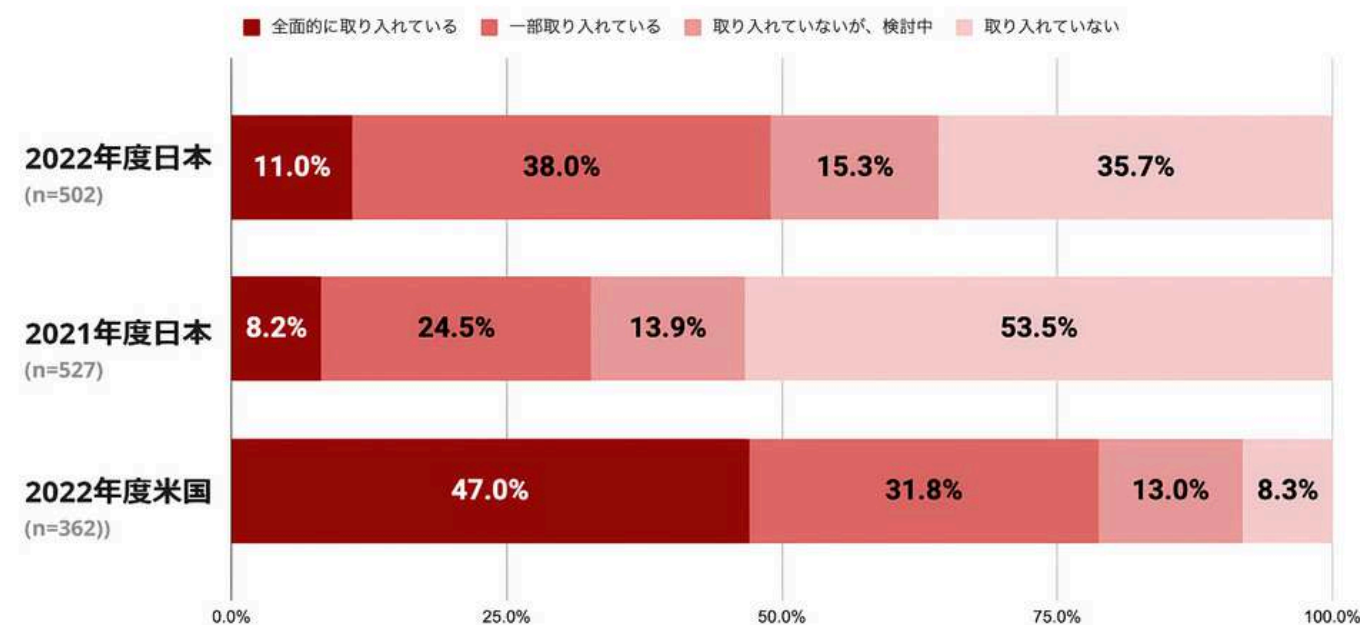
市場の変化が激しく、将来予測が困難  
顧客ニーズが多様化・高度化  
デジタル技術の進展で、ビジネスモデルの変革が急務



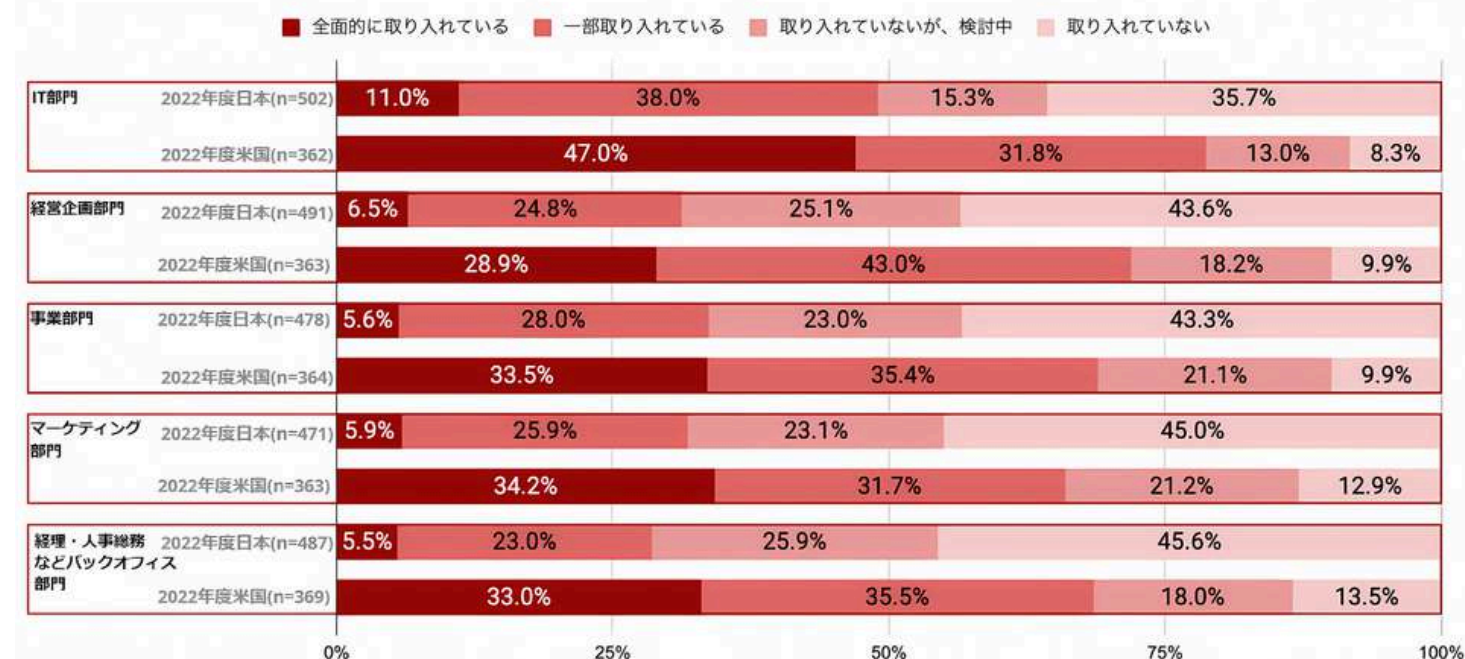
## あらゆる企業に共通する課題

変化への対応力不足  
イノベーション創出の停滞  
人材のスキル不足

日本と米国におけるIT部門でのアジャイル普及状況比較



日本と米国の各部門におけるアジャイル普及率の比較



DX白書2023 図表3-21を基に作成

## SECTION 1-2 「アジャイル x 企業成長」の未来図、日本政府が描く成長戦略

行政は、企業が『変化に迅速に対応し競争力を高める手段』としてアジャイルを推奨しています。

### 01 デジタル庁の導入推進

デジタル庁「デジタル社会の実現に向けた重点計画」  
<https://www.digital.go.jp/policies/priority-policy-program>

### 02 経済産業省の支援策

経済産業省「デジタルガバナンス・コード2.0」  
[https://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/investment/dgc/dgc.html](https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dgc/dgc.html)

### 03 東京都の推進策

都政の構造改革「シン・トセイ」アジャイル型開発プレイブック  
[https://shintosei.metro.tokyo.lg.jp/post\\_cp2\\_230517/](https://shintosei.metro.tokyo.lg.jp/post_cp2_230517/)

変化の激しい時代を勝ち抜くカギは「競争力アップ」。

デジタル庁は行政改革の一環として、職員の意識改革やスキル向上を推進。

経済産業省は企業支援を通じて、アジャイル開発の普及を後押ししています。

東京都も、構造改革「シン・トセイ」の中でアジャイル型開発プレイブックを作成し、取り組みを進めています。

アジャイル導入こそ、日本企業が競争力を高めるための最強の武器なのです！

## SECTION 2

# 選ばれる理由 世界標準 × 実践 × 継続学習

ABIの研修は世界標準の認定実績と実践的カリキュラムで高い評価を得ています。

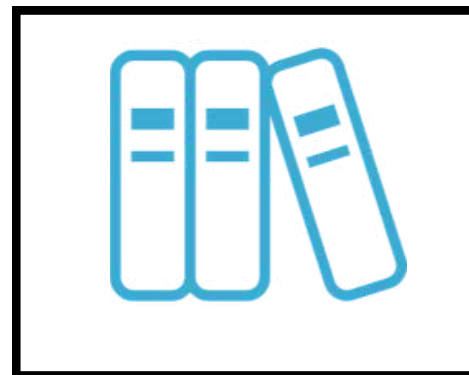
01



### 世界が認める認定実績

日本国内1000社7500名超の受講者数  
ヨーロッパを中心に、多数の国で研修・トレーニング実績  
世界トップクラスのScrumAlliance認定実績

02



### 実践重視のカリキュラム

日本人講師による、オリジナル教材を使用  
Miroを活用した、ゲーム感覚で分かりやすいワーク  
豊富な演習、グループワーク

03



### 資格取得後のバックアップ

MyABIメンバーシップ（無料）：  
過去開催のウェビナー動画見放題  
メンバー限定イベント（毎月開催）

SECTION 2-1

選ばれる理由

世界標準 × 実践 × 継続学習

# 世界が認める認定実績

**ABIは、国内最大手の認定スクラムマスター輩出機関！**

1,000社・7,500名以上の資格者を輩出し、  
スクラムアライアンス認定者数国内No.1！

01

02

03



*over 1,000 company  
Top of JAPAN*

## SECTION 2-2

### 選ばれる理由

世界標準 × 実践 × 継続学習

# 実践重視のカリキュラム

01

**ABIのカリキュラムで、受講者は即戦力となるスキルを効率的に習得できます！**

#### 実践重視のカリキュラム

ABI認定クラスでは、日本人向けに最適化されたMIROボードを活用し、現場で生きるスキルを体験的に学べます。

02

#### 日本語対応のわかりやすいMiroボード

初心者でも安心して学べる直感的な設計と日本語でのサポート。

#### 講師がリアルタイムでサポート

実践演習中も日本人講師が丁寧にフォローし、理解を徹底サポート。

03

#### 現場さながらのグループワーク

チームでのコラボレーションを通じ、実践的なアジャイルスキルを体得。

## SECTION 2-3

### 選ばれる理由

世界標準 × 実践 × 継続学習

# 資格取得後のバックアップ

## 資格取得後の成長を支えるアジャイルリソース

01

MY ABI



02



03

### 有名企業とのコラボ

世界トップ企業の独占インタビューで、導入の成功要因や課題克服の秘訣を学べます。

### アジャイルパーティーで知見共有

実践者が集い、課題解決や最新アイデアを交換。スキルを一層高める場を提供。

### グローバルネットワークで最先端情報

Joe Justiceをはじめとする国際的な専門家の知識をいち早く共有、優位性を確保。

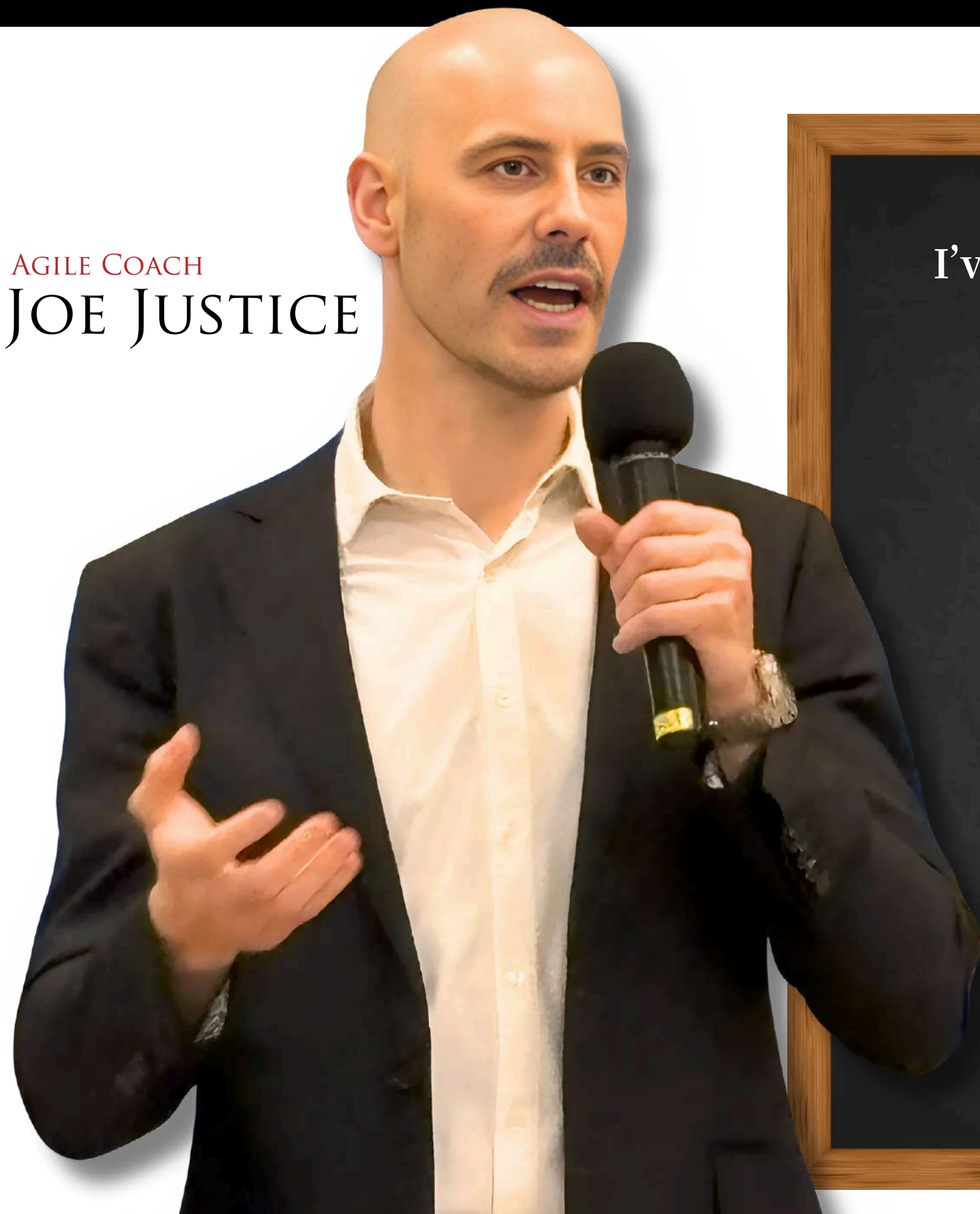




## SECTION 2-4

## アジャイルコーチ：Joe Justice

AGILE COACH  
JOE JUSTICE



I've driven global business success. Now, let's master Agile together.

私は世界でビジネスを成功に導いてきました。さあ、共にアジャイルを学びましょう。

Tesla：アジャイルプログラム設立・運営、車両製造・改良を支援

Google：アジャイルハードウェアを紹介

Amazon：アジャイルマネジメントによる事業拡大を支援

Microsoft：ビル・ゲイツと協業、財団プロジェクトにアジャイル導入

Boeing：アジャイル契約策定、製造、航空機設計を支援

Toyota：日本、中国、米国の全スタッフをトレーニング

Mercedes-Benz：MB.OS、ハードウェア・ソフトウェアのアジャイル開発手法確立

Apple: 新キャンパス建設・設計チームと協働

Facebook (Zinga)：プロジェクトマネジメントのトレーニング、コンサルティング

Volkswagen (CARIAD)：アジャイルハードウェア実践とサポートガバナンス確立を支援

Airbus：アジャイルオペレーションモデル構築に向けたトレーニング実施

その他：世界中の鉱業、金融、ホスピタリティ、政府機関など、  
多数の業界で企業運営プロセスを支援



## SECTION 3-1

"世界標準 × 実践 × 継続学習"

# ABIアジャイル研修プログラム



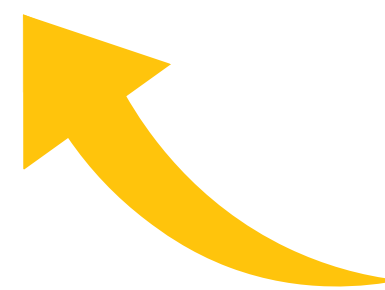
**CSM (認定スクラムマスター)**

**CSPO (認定スクラムプロダクトオーナー)**

**A-CSM (アドバンスド認定スクラムマスター)**

**A-CSPO (アドバンスド認定スクラムプロダクトオーナー)**

**CSP-SM (認定スクラムプロフェッショナル スクラムマスター)**



**クラス詳細はWEBページでご確認いただけます。**

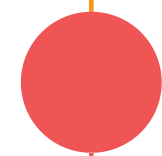
## SECTION 3-2

"世界標準 × 実践 × 継続学習"

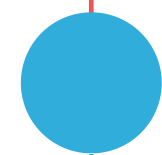
# ご相談：導入サポート



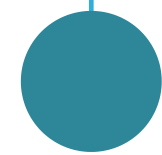
**ご相談**



**クラス提案**



**日程調整**



**研修実施**

### ご相談窓口

最適なクラス選択のアドバイスをいたします。  
疑問や不安を解消し、導入を安心サポート。

✉ [info@abi-agile.com](mailto:info@abi-agile.com)

### WEBでお申し込み

クラスページから日程を選んで簡単申し込み



アジャイルビジネスインスティテュート株式会社  
東京都渋谷区広尾5-1-10-305  
代表取締役:板倉美帆  
info@abi-agile.com

*Thank you*

